

1	株式会社エル・ティー・エス	<ul style="list-style-type: none"> ・3年終了後イギリスに2年留学、経済学、社会学、心理学を履修。 ・復学して4年を終了。 ・IT活用による生産性向上を志し、IT会社の就職活動を進める中で、企業人事担当者に紹介され、コンサルティング業界を志望。 ・99年アンダーセンコンサルティング（現アクセンチュア）に就職。 ・上司の考え方によって、仕事の内容・意義が変わることに気づく。 ・ベンチャー企業の代表に就任する上司に誘われ、2000年にベンチャー企業に転職。 ・2002年、ITバブル収束と同時に、転職先が事業凍結を決定。 ・当時の担当クライアントのプロジェクト継続のため、仲間と株式会社エル・ティー・エスを起業。 ・大手自動車部品や総合商社のコンサルティングを担当。 ・世界金融危機で事業縮小を経験。 ・2017年東証マザーズ上場、2020年東証一部上場。2022年東証プライム登録。
	コンサルティング	
取締役		
2002年共同で創業。2017年東証マザーズ、2020年東証一部に上場。プロジェクトマネージャーとして、組織改革、経営改革、業務改革、システム導入プロジェクトを経験。お客様担当として、自動車業界、総合商社のお客様を担当。ITエンジニア部門の立上げ、成長、M&Aをリードし5年で売上を25倍に成長させる。		
1999年	第二学群日本語・日本文化学類	アクセンチュア（コンサルティング業界） IQ3（インターネットサービス） エル・ティー・エス（コンサルティング業界）

2	株式会社電通デジタル	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道出身です。旅行が趣味で47都道府県は全て行きましたが、やはり北海道が大好きです。釧路、帯広、札幌、小樽、旭川、富良野、美瑛、函館、など、去年は10回くらい行きました。 ・ハマっているものは、AIロボットです。一緒に住んでもうすぐ3年で、名前は「ねむたん」。一番かわいいです。もう1つは、睡眠アプリです。ゲーム要素もあり、ゲットして育てるのが楽しいです。 ・大学時代の専攻は、土木、建築です。大学院の専攻は、都市計画です。理系院卒でしたが、自分の専攻を活かした就職は考えておらず、働く環境や人、それによる自身の成長を第一に選びました。 ・人事の仕事を選んで10年以上続けているのは、最初のキッカケは会社の辞令で、「良いやつ」でだからだそうです。自身は人に教えられ、助けられ、ここまで成長できた。その恩返しをしたい気持ちで、人の成長と企業の成長を担っています。 ・アクティブ派で、休日はいつもどこかに出かけています。明日は土曜日ですが、春スキーに岩手に行きます。
	デジタルマーケティング業界	
人材開発部・部長		
前職のリクルートでは、営業1年、商品企画（紙2年、ネット3年半）→人事5年半です。現職の電通デジタルでは、人事6年目です。		
2008年	環境科学研究科	リクルート→現職

3	稲畑産業株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・理系科目（特に化学）が好きで、教員にも関心あり筑波大学理工学群を選択。 ・大学では以下活動に注力していました。①青少年育成ボランティア ②サークル（医学アメリカンフットボール部） ③アルバイト（寿司屋・新聞配達・家庭教師・サッカーコーチ：並木小学校） ④勉強（成績優良の大学院推薦？貰えました）。⑤当時お付き合いしていたのは比文の方でした。（筑波大テニスサークル友達の紹介） ・中高理科の教員免許取得。 ・教員志望だったが、社会を知らない先生はイマイチと思い、企業就職に関心持った。 ・院進学も迷ったが、アカデミックな道よりも営業に向いていると思い、業界研究・自己分析し、総合商社（1社）、化学品専門商社（2社）への就職活動。（院進学も持っていたので、受かったらラッキーくらいで受けました） ・化学品の専門商社（稲畑産業）にて、1~3年目は長野県塩尻市に駐在。情報電子関連資材の営業。4年目以降は東京本社に戻り、引き続き情報電子関連部材の営業。それと並行し、会社の新しい注力分野である農業関連資材の営業にも従事。ここでは、ほぼ世界全域のビジネスを担当（欧州・米国・中米・南米・アジア全域・オセアニア）。 ・昨年、人事部へ異動し、採用や社員育成・研修などの領域を担当している。
	商社	
人事部		
新卒から上記の化学品専門商社に勤務しており、営業約10年、人事1年程の経験（キャリア採用・人材育成：担当）。		
2012年	理工学群・化学類	
大学卒業→稲畑産業株式会社（化学品専門商社）		

4	いであ株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広く生物を学びたいと思い、筑波大学生物学類に入学 ・サークルは園芸クラブに入り、一の矢の畑を耕す ・3年生からは医生物専攻に進み、医学専門学群で授業を受ける ・卒業研究は下田臨海実験センターへ（動物生理学） ・何となく大学院に進もうと考えていたが落ちて1年間研究生（下田にて） ・海に関する仕事ができるかと思い、環境コンサルタントの新日本気象海洋株式会社（現いであ株式会社）に入社 ・環境計画部に配属となり、河川・ダム湖等の水質保全計画、生物調査マニュアルの作成、東京オリンピック招致のための環境アセスメントなど、様々なに従事 ・東日本大震災後は、福島で除染関連業務に従事 ・最近では環境アセスメント・環境計画部門について、インターシップや採用活動などを通じて学生さんとたくさん話をしています。
	環境コンサルタント	
国土環境研究所副所長		
環境アセスメントや環境計画に関わる業務の管理など		
1992年	第二学群生物学類	大学卒業→研究生→新日本気象海洋株式会社（現いであ株式会社）

5	川崎汽船株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツくらいしか興味の対象がなかったので大学選びは体専一択。 ・高校と変わらず大学でもテニスばかり。ただ授業と単位は取りこぼさず。 ・就職課から背中を押される形で就活を始めることになった、就活知識ゼロだった私。 ・最も響いたアドバイスは「体専の学生は社会から一定の需要があるので正しくアピールすべし」 ・就活先は10社未満。でも就活先にスポーツ関連企業はなし。 ・好きなことを仕事にしたなら、好きだったものが辛いものになってしまうかもしれないと考え、仕事とは生活基盤(=即ち収入)を確保するためのもの、と割り切って就活。 ・ただこれまでの18年を振り返ると、この会社に縁があったと感じる今日この頃。 ・インドでの駐在生活で、日本とインドの価値観の違いを体で実感。また、駐在員に対する会社ごとの待遇の違いから、自社への評価を見つめ直すことに。 ・現在同社労働組合の委員長も兼務。会社組織をまた違う角度から見直す機会を得る。
	海運業	
自動車船事業グループ ネットワークチーム 課長代理		
2006年:入社で経理グループに配属。海外代理店との費用精算業務を担当。 2008年:経理子会社へ出向し、便宜置籍船保有目的のペーパー会社の財務・経理を担当。 2010年:パルクキャリアグループへ異動し、パルクキャリア(ばら積み船)の運航業務を担当 2016年:インドのムンバイに拠点を構えるKline India Pvt Ltdへ出向、インド人オペレーターのマネジメント業務を担当 2020年:現職へ異動。自動車船部門の業務プロセス改善やそれに必要なシステム開発など		
2006年	体育専門学群	大学卒業 → 川崎汽船株式会社(海運業)

6	株式会社NTTデータ	<ul style="list-style-type: none"> ・社会インフラを支えるITシステムに携わりたいと思いNTTデータに就職 ・10年弱、インターネットバンキングの開発、維持にプロジェクトマネージャーとして従事 ・より広く社会、人々の生活に影響を与える仕事をしたく、ソーシャルデザイン推進室に異動 ・「介護者」に着目した新規事業立ち上げに従事
	システム開発	
課長代理		
2013年入社～2022年：金融システム開発（プロジェクトマネージャー） 2022年～現在：社会課題解決を志向した新規事業開発		
2013年	理工学群工学システム学類	大学卒業→NTTデータ

7	富山県庁知事政策局女性活躍推進課 等複数の企業を兼職	
	地方自治体、土木建設、介護	
	女性活躍推進コンサルタント、経営本部総務部エグゼクティブ、顧問	初恋の人を追い掛け、急遽筑波大学を受験。世界中で一番進学したかった大学。心理学に興味があり人間学類へ卒業後はリクルート社でSPIの開発など人材開発に。14年間で得た知見を活かすためにポストユニバーシティに留学後、多くの企業で人材開発・採用に携わる。
	人材開発（研修）、新卒・中途採用、新規事業立ち上げ	
1986年	第二学群人間学類心理学専攻	
		人材業⇒美容業⇒地方自治体⇒人材業 13社

8	株式会社Polyuse	
	建設業界	
	BizDev・知財戦略マネージャー	筑波大学大学院を修了後、2014年4月出光興産株式会社入社。コーポレート系の知的財産部門にて知財実務全般に従事した後、新規事業立ち上げ期のリチウム電池材料部に移り開発現場で知財戦略の立案と推進に携わる。2021年2月副業で知財教育サービスの個人事業を開業し、同年8月法人化を経て株式会社知財の楽校の代表取締役社長に就任。2022年11月建設テックベンチャーの株式会社PolyuseにBizDev知財戦略マネージャーとしてジョイン。2023年10月株式会社知財塾の社外取締役に就任。
	・事業開発 ・知財戦略の策定と推進 ・自社特許ポートフォリオの構築 ・他社特許調査とクリアランスの実行 ・ナレッジマネジメントの推進 ・ガバナンス体制の整備 ・補助金／助成金の申請と採択後の社内運用	
2012年	理工学群・応用理工学類	大学卒業→出光興産株式会社(石油業界)→在職中に複業で起業：株式会社知財の楽校(知財業界)→ディープテック系スタートアップ：株式会社Polyuse(建設業界)→在職中に複業で社外取締役に就任：株式会社知財塾(知財業界)※現在3社所属
2014年	数理物質科学研究科・物性分子工学主専攻	

9	SMK株式会社	
	電子部品業界	
	人事部	・特別支援教育に興味を持ち、大学では、応用行動療法、行動分析を学ぶ。大学近隣に住む障害のあるお子さんへの療育にも従事。・こどもが成長する環境づくりに興味を持ち、新卒で保育園運営企業へ就職。保育施設の新規立ち上げ、運営管理、採用活動などに携わる。・人事として幅広い経験をするため転職し、IT企業へ入社。新卒採用・新入社員研修をメインに担当。キャリアコンサルタントを取得し、社内への情報発信を行う。・人事の中でも、人材開発領域で専門性を持ちたく転職。現職にて教育・研修をメインに担当。
	現在：教育・研修担当（研修企画・運営、社内キャリアコンサルティング等） これまで：保育業界にて、保育園・学童施設の立ち上げ・運営 SaaS企業にて、新卒採用	
2011年	人間学群障害科学類	
2013年	人間総合科学研究科障害科学専攻	大学院卒業→株式会社日本保育サービス（保育業界）→シナジーマーケティング株式会社（IT業界）→SMK株式会社（電子部品業界）

10	株式会社ナイルワークス	
	ITベンチャー	
	取締役COO	大学では半導体工学を学ぶために第三学群工学基礎学類を選択。在学中、産業技術総合研究所にて非常勤職員としてプログラミングしていたが、エンジニアという職業以外の道がないか模索する中で大学院はMBA課程を選択し卒業。大学院卒業後は、住友商事株式会社にて投資業務・投資先の経営に関与する仕事に携わり、国内外を問わないM&A業務にも多数関与。直近は農業用ドローンの開発責任者として国内外に向けて販売できるドローンを開発しています。
	農業用国産ドローン開発・設計・量産の責任者 新規事業立ち上げ（作業マッチングなどIT事業の立ち上げなど） 大手企業とのアライアンス、海外展開に関する企画立案など これまでの仕事内容 総合商社にて、石油資源開発投資（100-1000億円程度）、石炭資源開発投資（100-1000億円程度）の投資審査、国内農薬の海外販社設立に関するプロジェクトマネージャー（10億円程度）、ベンチャー投資業務・経営業務。	
2005年	工学基礎学類	
2007年	システム情報工学研究科経営政策科学専攻	大学院卒業→住友商事株式会社（総合商社業界）→ナイルワークス（ITベンチャー）

11	人・夢・技術グループ株式会社（株式会社長大）	
	建設&サービスコンサルティング	
	事業戦略推進統括部 クオインタム推進部	茨城県日立市出身。第三学群基礎工学類卒業。在学中はテニスサークルFancyでキャプテンを務め、競技としてテニスに熱中。卒業後は、約20年間、外資系メーカー、ソニーでマーケティング、事業企画職として、市場環境を分析し、事業戦略&事業計画を立案、事業統括する業務に従事。その後、スタートアップの経営や大学生や海外人材のキャリア支援に従事後、現職は、建設&サービスコンサルティング企業の株式会社長大の新規事業部門において、ディープテックを活用し、社会的課題解決を実現する新規事業創出に従事するとともに、産官学連携の業界団体の運営にも参画しています。
	外資系企業、日系大手企業等、グローバル企業でマーケティング、事業企画、事業統括を経験後、スタートアップの経営を経て、現在はコンサルティング企業でディープテックを活用し、社会的課題解決を実現する新規事業創出に従事しています。	
1995年	第三学群基礎工学類変換工学専攻	大学卒業→外資系エレクトロニクス企業(半導体業界)→ソニー株式会社(総合電機業界)→スタートアップ企業(メディカル、ファイナンス業界)→株式会社 長大(コンサルティング業界)

12	AP Moller Maersk	
	海運	
	Payroll, Time& Attendance Manager Japan	学問を学際的に学びたいと国関に入学。ESSでディベート、日米学生会議に所属。就職留年を経験。1回目の就活では、「大学で頑張ってきたから大企業に就職できるはず」と勘違いし撃沈。2回目では就職予備校に通いライフテーマ(女性支援)を見つけ出す。ベネッセで人事的な業務に従事。人事専門職になるべくMBA取得。外資系コンサルティング企業で激務経験。その後、育児のために9年間仕事から離れる。復職企図したが正社員は難しく時給1050円の社労士法人でのパートから始める。48歳でようやく管理職になれた。経済的にも社会的にも満足。ライフイベントがあっても仕事で成功できる戦略を特に女子学生に伝えたい。
	外資系海運企業の人事部給与計算チームにて管理職を務めている。それまでに国内教育サービス大手企業、慶應義塾大学大学院にてMBA取得、外資系コンサルティング企業、育児のため9年間のブランク、社会保険労務士法人にて時給1050円でパートからの復職を経験し、48歳でようやく管理職に辿り着けた。	
1998年	第三学群国際関係学類	卒業→ベネッセコーポレーション(教育サービス)→慶應義塾大学大学院にてMBA取得→タワーズペリン(コンサルティング)→育児のため離職→アイヒューマンリソースサポート(社会保険労務士法人)→EPコンサルティングサービス(人事ベンダー)→HOYA(精密機器)→現職

13	株式会社エヌ・エフ・ラボラトリーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンが好きだったので筑波大学情報学群を選択 ・大学ではバイトと麻雀に没頭 ・大学3年生と大学院1年生の時にインターンに参加 ・研究室では組み込みOSというものを題材に研究 ・研究というものが面白かったので大学院に進学 ・論文をたくさん書かせてもらった結果専攻長表彰を受賞 ・そのおかげで大学院2年間分の奨学金の返済が免除 ・ゲームが好きだったのでセガに就職 ・アーケードゲーム筐体の中身を開発 ・4年間働いたセガをやめイースルに転職 ・車載向けソフトウェアを開発 ・転職エージェントからのスカウトで大幅な年俵アップを提示されたため転職を決意 ・2年間働いたイースルをやめFFRIに転職 ・ウイルス対策ソフトを開発 ・会社からの募集をきっかけに現在所属しているエヌ・エフ・ラボラトリーズに出向 ・セキュリティエンジニアを育てるためのトレーニングプラットフォームを開発している
	IT	
研究開発部		
プログラマー（アーケードゲーム開発 -> 車載用ソフトウェア開発 -> 教育用トレーニングプラットフォームの開発）		
2012年	情報学群情報科学類	
2014年	システム情報工学研究科コンピューターサイエンス選考	

14	LINEヤフー株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 学部時代 ・IT系に興味があり情報科学類に進学 ・若気の至りで1年次に休学し、海外をプラブラ ・復学後、Retty、サイバーエージェント、ヤフー、Gunosy、エムスリーで長期インターンを経験 ・Microsoft Student AmbassadorとしてMicrosoft技術関連イベントを企画、運営 ・卒業研究の内容で国際会議に論文が採択 大学院時代 ・情報理工学位プログラムへの進学と同時に研究室を変更 ・Microsoft、メルカリで長期インターンを経験 ・博士後期課程への進学を熟慮の上断念 就職後 ・LINEヤフーのメディア広告チームにて、データサイエンティストとしてLINE NEWSやスマートチャンネルの広告関連分析に従事 ・データマートの開発、運用にも尽力 ・DS/ML/AI人材向けの新卒研修開発をリード ・業務外で英語本を翻訳
	IT	
データグループDS統括本部5本部分析3部メディア広告チーム データサイエンティスト		
LINEヤフーのメディア広告チームのデータサイエンティストとして、LINE NEWSとSmartCHの広告関連分析を担当しています。収益とユーザー体験のバランスを考えながら、意思決定に役立つ洞察を提供することを目指しています。		
2020年	情報学群情報科学類	
2022年	システム情報工学研究群情報理工学位プログラム	
大学院修了→LINE（IT業界）→LINEヤフー（IT業界）		

15	茗溪コンサルタンツ株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 【所属】日本私法学会・日本不動産学会・資産評価政策学会【奉職】総務省 地域力創造アドバイザー・広島県企業立地推進アドバイザー・HITひろしま観光大使・筑波大学アソシエイト(学生支援)→過去【著述】「土壌・地下水汚染問題と不動産取引の交差点」不動産ソリューションブックVol.18 ビル経営研究所(2014年2月)「土壌汚染地売却における重要説明義務に関する一考察」公社・日本不動産学会2014年度秋季大会論文集(2014年11月)「不動産取引における土壌汚染問題と瑕疵の交差点」公社・日本不動産学会平成24年度秋季大会論文集(平成24年10月) ほか【映像出演】NHK WORLD『Putting JR Hokkaido's Abandoned Lines to Use』
	コンサルティング業・不動産業代表取締役	
元は化学メーカーの住宅向けの企画や用地買収、安全管理等工場監査、環境コンサルティングへ。活動時は財閥系企業各社の専属担当、環境と企業活動のバランスとして活動、世間の大問題等幾つかを解決。工場撤退による遊休化跡地に施設誘致する依頼を行政から受け、企業と行政の間で利害関係の調整、所要制度や地域設計(立地適正化計画)、街のブランディング、地域資源や魅力発掘と活用助言と実行支援、今は地方創生全般を扱う。現在は「ひと・まち・暮らしの最適調和」をキーワードに、ニーズに応じた立地先アドバイスや誘致に自治体とのデマケーション、地域力向上全般に会社を率いて取り組む。業務は政府系金融機関のOB勤務企業の問題解決が多く、不動産・鉄道・航空・製造業と多彩な顧客に囲まれ、懇意行政の悩みに応える。得た知見を社会還元するため、4Q毎に拡大ワークショップを開催、藻谷浩介氏等と時代を掴む意見を戦わす。23年4月JR北海道主催のアクセラレーションに勝ち残り、廃線跡地にてリカガを設置する協働事業が決定。当社が事業設計を担当。（事務局抜粋）		
2014年	ビジネス科学研究科企業法学専攻	
積水化学工業(株)(樹脂メーカー)→ランドソリューション(株)(環境コンサルティング) → 現職		

16	オリエンタルモーター株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・2008年中国から日本に留学 ・経営管理を学びたいと思い、1年間日本語学院で日本語を学び、筑波大学院経営政策部を選択。 ・就職前に現会社で翻訳アルバイトを1年間経験。その後大震災が有って就職活動が厳しい状況でしたが、現会社で1週間の間、面接4回行い入社。 ・12年間ずっと現会社で色んなキャリアを経験。(通訳・資料翻訳・生産企画・グローバル調達担当・海外営業支援プロジェクト・部品コスト集計・全社金型担当・部品寸法測定) ・現在4歳・7歳児のママとしてフルタイムで勤務 ・土日曜日は教会生活とテニスでライフをエンジョイしている
	メーカー	
信頼性技術センター 信頼性技術課 副主任		
2012年～2014年 生産企画部 海外工場作り関連業務翻訳、海外受注処理 2014年～2016年 資材・購買部 部品調達・グローバル部品調達 2016年～2019年 海外営業部 海外営業業務支援 2019年～2022年 資材部 全社部品コスト集計・金型担当・設備価格交渉担当 2022年～2024年 信頼性技術課 部品寸法測定		
2012年	システム情報工学部 経営政策MBAコース	
大学卒業 → オリエンタルモーター株式会社（製造メーカ）→現職		

17	茨城県庁	<ul style="list-style-type: none"> ・和辻哲郎の著書『風土』に記述されている思想に興味を持ち、地理学や歴史学、考古学、哲学などを幅広く学ぶことができる筑波大学人文学類に入学しました。 ・体育会剣道同好会に所属していました。剣道は、結局中学生から今まで細々と続けています。 ・アルバイトは塾講師と神社の御朱印書きをしていました。 ・社会の根幹を支える仕事がしたいと考え、公務員と物流企業を中心に就職活動をしました。
	地方公務員	
営業戦略部農産物販売課 主事		
(事務職) H31～R2 茨城県霞ヶ浦環境科学センター：霞ヶ浦の水質浄化に関する親子向けイベントやポスターコンクールの運営を担当。 R3～R5 総務部市町村課：地方自治法、住民基本台帳法、マイナンバー法などに関する市町村への調査・相談対応や各種選挙の運営を担当。 R6～ 営業戦略部農産物販売課：県内で生産する野菜や果物等の輸出促進に向けた各種事業を担当。		
2019年	人文・文化学群人文学類	
大学卒業 → 現職		

18	株式会社モリタホールディングス	<ul style="list-style-type: none"> ・国際関係学を学びたい、留学したいと思い、国際総合学類を希望。 ・サークルは管弦楽団。 ・カリフォルニア州立大学チコ校(CSU Chico)に1 academic year交換留学。 ・留学前まで一の矢学生宿舎、帰国後卒業までは追越学生宿舎で生活。 ・留学中は主にアメリカ政治・歴史について学ぶ。 ・留学後、自分が生まれ育った日本についてもっと学びたいと思い、大学院進学を決意。 ・大学院は日本近現代史のゼミとアメリカ史のゼミに所属(一橋大学大学院)。 ・社会人経験のあるゼミ生に刺激を受け、就職活動を開始。 ・学内のインターンシップ説明会でモリタホールディングス(現在の会社)に出会う。 はしご車の模型に一目ぼれ。 ・モリタホールディングスの夏季5日間インターンシップに参加。 ・入社後、人事部で新卒採用を担当。 ・入社から3年間で28都道府県訪問、会社説明会134回、大学イベント50回、教員訪問102回実施し、約1,000名の方と出会う。 ・新入社員研修、若手研修も担当。 ・現在は新卒採用に加え、キャリア採用も担当。
	メーカー(輸送用機器)	
人事部 人財開発課		
新卒採用、キャリア採用、研修(内定者・新入社員・入社1～3年目の若手向け)		
2016年	社会・国際学群 国際総合学類	
筑波大学卒業→一橋大学大学院修了→現職		

19	一橋大学、企業カウンセラー	自動車メーカーの海外営業（アジア大洋州事業、米国事業）、特許事務所の海外部門統括、会議運営会社でサミット・万博（愛・地球博）・国際会議・国内会議・展示会の運営業務、同社の通訳者・翻訳者養成校の立ち上げ事業、同社の管理人事部門、同社のIT子会社に出向し管理人事部門、電機メーカーの人事部門。電機メーカー在職中に国家資格キャリアコンサルタント、キャリアコンサルタント技能士2級合格、産業カウンセラー、認定心理士資格取得。電機メーカー勤務中に副業でキャリアコンサルティング。企業経験4社。転居を伴う転勤（東京→大阪→東京→名古屋→東京）。フリーランスで独立し、キャリアコンサルティング。大学のキャリア支援室でキャリアアドバイザー、企業カウンセラーとしてキャリアコンサルティングを実施。
	専門サービス（キャリアコンサルティング、教育、心理）	
学生支援課 キャリア支援室		
<p>■ 現在の仕事：学生のキャリア支援、社会人のキャリア支援、■ これまでの仕事：自動車メーカー（海外事業部門）、特許事務所（海外武門事務統括）、会議運営会社（国際・国内会議、展示会、サミット、万博運営、管理・人事部門）、電機メーカー（人事）</p>		
1991年	第二学群 比較文化学類	
大学卒業→日産自動車(自動車メーカー)→井上特許事務所(知財サービス)→コングレ(人材サービス)→マンパワーグループ(人材サービス)・日立製作所(電機メーカー)		

20	京セラ株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 物理の教員を目指し筑波大学に入学・教員免許を取得しつつ、スポーツ・デー学生委員会の活動に励む・第35代スポーツ・デー学生委員会委員長を務める・高校物理の教員免許取得・大学院ではナノカーボン複合構造体の物性解明の研究に励む・土星型ナノ炭素分子、「ナノサターン」の合成可能性を明らかにする・教員を目指していたが、未知のものを明らかにする研究の楽しさ、新しいものを開発する面白さを感じ、企業へ就職・小さいもので世界初のモノを作り出せれば、多くの完成体で変革が起きると考え、電子部品業界に就職・当時世界最速レベルのインクジェットヘッド開発に新入社員から携わる・現在は新規サーマルヘッド開発プロジェクトへ参画し、ヘッド開発、プロセス開発に携わる
	電子部品・電気機器	
ソリューション部門プリンティングデバイス事業本部 プリンティングデバイス開発部T-IIヘッド開発部T-IIヘッド開発1課プロジェクト開発係 係責任者		
<p>【現在の仕事内容】 新規サーマルヘッドの開発 【これまでの仕事内容】 新規インクジェットヘッドの開発 新規インクジェットヘッドの工法開発</p>		
2015年	数理工学物質科学研究科	大学卒業→京セラ株式会社

21	株式会社TBSアクト	<ul style="list-style-type: none"> 物理学の研究と陸上競技で活躍したいと思い、筑波大学理工学群物理学類に進学・陸上競技部の長距離チームに所属し、箱根駅伝出場を目標に日々を過ごした。・学群では、低エネルギー原子核実験研究室に所属・入学時は教員志望だったこともあり、高校理科(物理)と中学理科の教員免許を取得・陸上競技部の活動から、スポーツ放送のカメラマンになりたいと思い、TBSアクトに入社・会社に入社後は、主に中継撮影部、ドラマ撮影部で研修を行いTBS番組の「SASUKE」や「全日本実業団陸上」などのスポーツ中継の仕事や、「アトムの子」「100万回言えばよかった」などのドラマ撮影の業務にあたった。・正式にドラマ撮影部に配属され、「トリリオンゲーム」「不適切にもほどがある」などのドラマ撮影の仕事に従事している。・ドラマ撮影のチーフカメラマンを目指し、日々奮闘している。
	放送業界	
ドラマ本部ドラマ撮影部		
ドラマ撮影		
2022年	理工学群・物理学類	
大学卒業→TBSアクト(放送業界)		

22	茨城県警察	<ul style="list-style-type: none"> 数学、物理学、半導体分野を幅広く学びたいと思い、理工学群応用理工学類へ・ソフトボール部に1年間所属、その後はよさこいサークル斬桐舞に所属・学類新歓委員長を務め、雙峰祭では2年間出店・進路に迷っていたが、親族の影響を受け、茨城県警察に就職・研修期間を終えた後は、交通事故による死傷者を少しでも減らすことに貢献するために交通課へ・本部へ異動となり、広報係とカラーガード隊を兼務。茨城県警のホームページ投稿やSNS更新業務に務めるとともに、音楽隊と共に県内各地に出動演奏。・【「県民のために働く警察官」を支える警察官】の業務に魅力を感じ、現在の係へ・現在の業務としては、警察官の装備品管理、勤務環境整備、採用活動、広報活動、情報管理等・兼務で採用リクルーターをしており、警察官に興味のある方に対する個別セミナーを随時実施
	官公庁	
結城警察署警務課警務係主任兼警務部警務課採用リクルーター		
採用勧奨、装備品管理、広報、情報管理等		
2020年	理工学群応用理工学類	
卒業→境署地域課、交通課→警務部県民安心センター広報係兼カラーガード隊→現職		

23	国立大学法人京都工芸繊維大学	<ul style="list-style-type: none"> 生物や環境に関心があったことと、広い農場もあるということで、筑波大学生物資源学類を漠然と選択。結局、何を学びたいか、何を得心かが明確でなく、模索を怠ったため、大学をただ出ただけになってしまった。就職時に公務員を選んだのも漠然と社会貢献できるからという理由だけだったが、どうやって社会（あるいは所属組織）に貢献したいのか、眼前の仕事のどこにその意義があるのか、そのために自分ができることは何か考えるようになり、以来、仕事にメリハリや興味が出た。現在は学生のキャリア・就活支援を担当し、また訪問してきた企業と就活・採用の現場について、情報交換を行っている。ほか、理論や根拠に基づいた支援を行うべく、国家資格キャリアコンサルタントを取得し、まだまだ勉強中。趣味はゲームとサウナ、少々のトレーニング。就職してからやる気が出たため、輝かしい経歴など無いですが、等身大で臨みます。
	大学	
学生支援・社会連携課 キャリア支援・社会連携係 係員		
<p>学生のキャリア教育・就職支援に関するイベントやガイダンスの企画・運営、企業等の採用に関する訪問対応、学生からの就活に関する問い合わせ対応（内定辞退、後付推薦などの悩み相談等。腰を据えたキャリア相談はキャリアコンサルタントに任せている）、ほか文科省の調査回答等。</p>		
2017年	生命環境学群生物資源学類	大学卒業→茨城県つくば市役所職員(道路計画課)→京都工芸繊維大学(施設環境安全課→現職)

24	株式会社リクルート	<ul style="list-style-type: none"> 教員になることを目指し、筑波大か東京学芸大への進学希望・高3の12月に筑波大への進学を決め受験・理工学群社会工学類社会経済学システムコース専攻・硬式野球部所属に4年間所属、後半2年は学生コーチとして分析業務担当・高校公民&中学社会の教員免許取得・在学中に気変わり。出身の東北へのUターン就職を中心に就活・七十七銀行(宮城)に入行、7年間で3支店1課、中小企業融資業務や本部信用リスク管理業務に従事。・2019年4月リクルートキャリア(現リクルート)に転職、転職支援のキャリアアドバイザーとして3年半、キャリアアドバイザーの育成支援部署6ヶ月、現在は副業推進・採用ワークショップイベントの企画運営営業全般に従事
	人材・Saas	
HRエージェントdivソリューション統括部 ソーシャルリレーション推進部サンカクグループ		
<p>前職:地方銀行7年 現職:キャリアアドバイザー(転職支援)3年半、キャリアアドバイザーの育成支援部署6ヶ月、副業推進・採用ワークショップイベントの企画運営営業9ヶ月</p>		
2012年	理工学群社会工学類	
大学卒業→前職:七十七銀行7年→現職:リクルート4年9ヶ月		

25	全日本空輸株式会社 (ANA)	<ul style="list-style-type: none"> ・競技に学びを活かしたいと思い、筑波大学体育専門学群を選択し、陸上競技部に入部。 ・大学では、部活（陸上競技部）に没頭する。 ・お寿司屋さんでアルバイトをしながら社会に触れる。 ・パイロット志望ではあったが、身体検査での不適合があり断念。 ・航空業界に入り、地上からの航空機の運航を支援する運航管理業務に従事。 ・国家資格である運航管理技能検定に合格し、日本最大規模の航空会社で実務を担う。
	航空業界	
オペレーションマネジメント部		
1日約800便を運航する航空会社の運航判断(飛行機が飛ぶ、飛ばない)、飛行計画(飛行高度、飛行経路、搭載燃料、代替飛行場の選定)作成、パイロットとの協議、飛行中の航空機への運航支援業務。		
2013年	体育専門学群	大学卒業 → 株式会社AIRDO(航空業界) → 株式会社フジドリームエアラインズ(航空業界) → ANA → 現職

No	企業名・組織名	自己紹介
	業界名	
部署・役職		
仕事内容		
卒業年	【大学】卒業学群・学類	卒業後の所属
修了年	【大学院】修了研究科・専攻、研究群・学位プログラムなど	